

定期作況報告

平成21年6月
(6月20日現在)

北海道立北見農業試験場

1. 気象経過

5月下旬：最高気温は平年より低く、最低気温はやや高く、平均気温は平年並であった。降水量は平年よりやや多かった（平年比124%）。日照時間は平年よりやや少なかった（平年比76%）。

6月上旬：最高気温は平年並、最低気温は高く、平均気温はやや高かった。降水量は平年よりやや少なかった（平年比78%）。日照時間は平年よりやや少なかった（平年比79%）。

6月中旬：最高気温・平均気温は平年より極めて低く、最低気温は平年よりやや低かった。降水量は平年より多かった（平年比199%）。日照時間は平年より少なかった（平年比39%）。

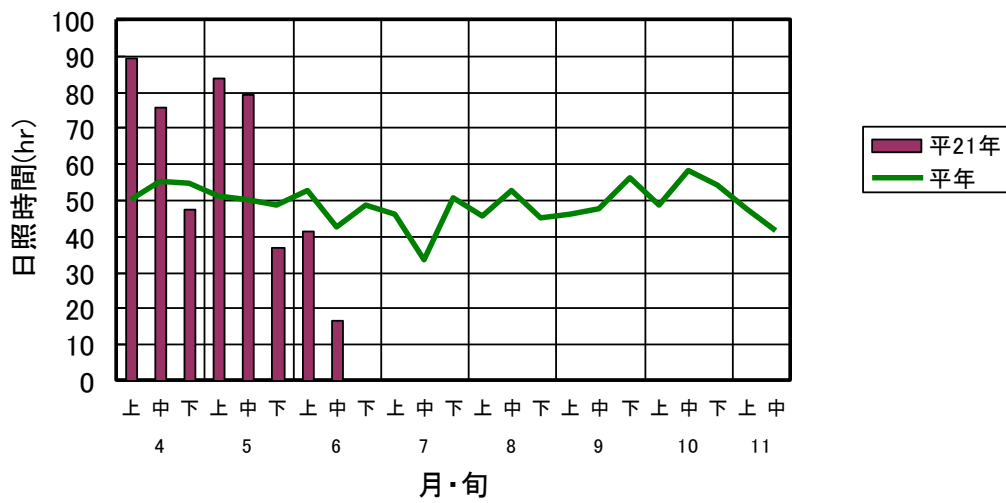
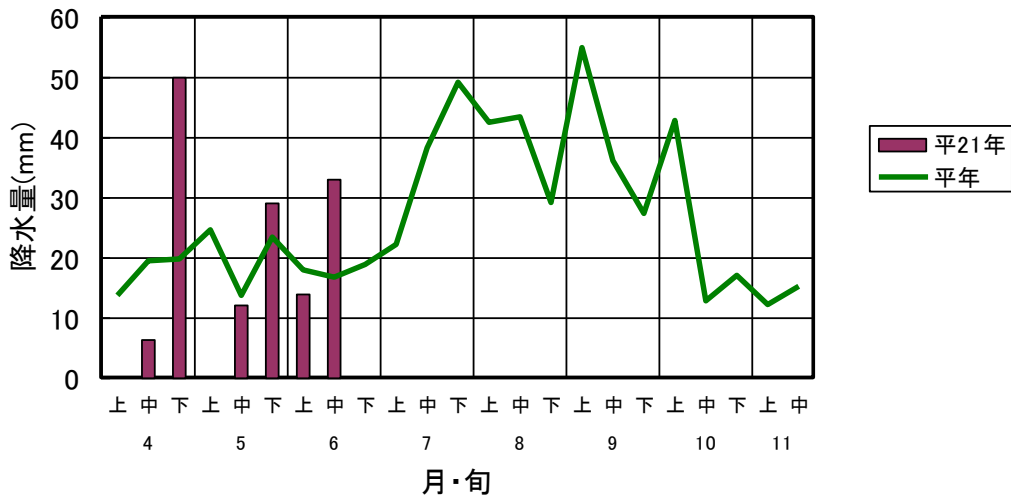
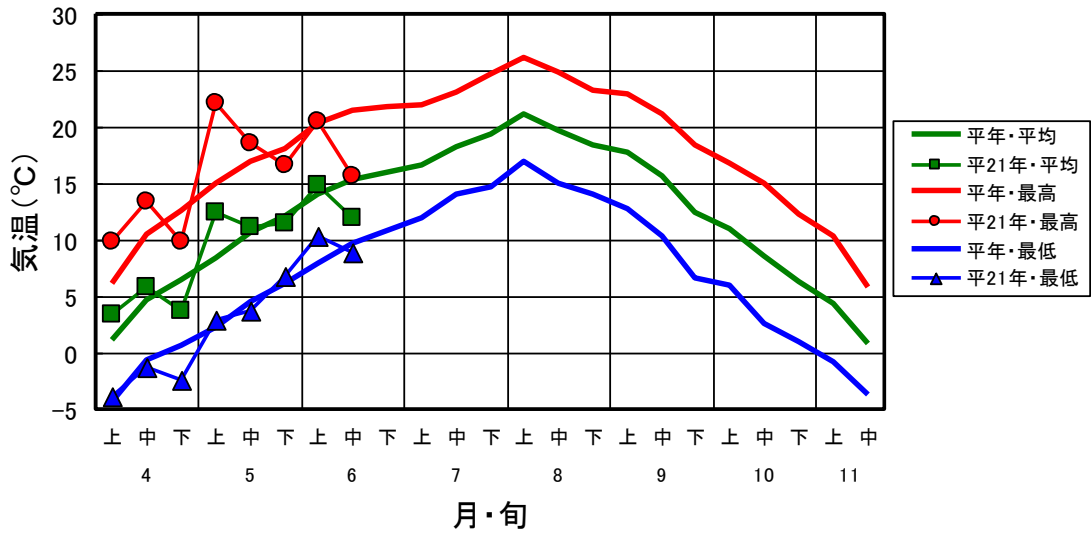
以上のことから、この1か月間（5月下旬～6月中旬）は平年と比較して、気温はやや低く、降水量はやや多く、日照時間はやや少なかった。

注）降水量、日照時間についての平年値との比較表現は、各旬における過去10年間の出現値の幅に基づいているため、「平年並」に含まれる値の範囲は旬毎に異なる。

項目 月・旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
5月下旬	11.5	12.0	△ 0.5	16.5	18.1	△ 1.6	6.8	6.2	0.6
6月上旬	14.9	14.1	0.8	20.4	20.4	0.0	10.3	8.0	2.3
6月中旬	12.0	15.3	△ 3.3	15.7	21.5	△ 5.8	8.8	9.7	△ 0.9

項目 月・旬	降水量(mm)			日照時間(hr)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
5月下旬	29.0	23.3	5.8	37.1	48.7	△ 11.6
6月上旬	14.0	18.0	△ 4.0	41.6	52.6	△ 11.0
6月中旬	33.0	16.6	16.4	16.7	42.6	△ 25.9

- 注) 1) 観測値は、置戸町境野のアメダスデータである。
2) 平年値は前10か年間の平均である。



2. 当場の作況

注) 本作況報告は北海道立北見農業試験場の平年値に対する生育良否に基づいたものであり、網走支庁管内全体を代表するものではありません。

1) 秋まき小麦 作況：やや良

事由：5月下旬から6月上旬にかけて、平均気温は平年並かやや高く推移し、出穂期は平年より6日早かった。6月中旬は平均気温が平年より極めて低く、寡照多雨で推移したため、生育はやや緩慢であった。徒長気味ではあるが、草丈は平年より長く、茎数は平年よりやや多い。

以上のことから、目下の作況は「やや良」である。

調査項目	ホクシン		
	本年	平年	比較
出穂期 (月.日)	6.5	6.11	△ 6
草丈(cm) (6月20日)	103.5	90.4	13.1
茎数(本/m ²) (6月20日)	799	737	62

注) 平年値は前7か年中、平成14年(最凶)、15年(最豊)を除く5か年の平均。

2) 春まき小麦 作況：やや良

事由：5月下旬以降、日照が少なく経過したことから生育はやや徒長気味であり、草丈は平年を上回っている。6月中旬の低温により生育がやや停滞したが、茎数は平年より多く推移している。

以上のことから目下の作況は「やや良」である。

調査項目		ハルユタカ			春よ恋		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm)	(6月20日)	69.5	64.5	5.0	74.5	66.2	8.3
茎数(本/m ²)	(6月20日)	773	717	56	812	747	65

注) 平年値は前7か年中、平成14年(最凶)、20年(最豊)を除く5か年の平均。

3) とうもろこし 作 況：やや不良

事 由：播種期は平年より3日早い5月14日で、出芽期は平年並の5月29日であった。出芽期以降は6月中旬の気温が平年より極めて低く推移したため、草丈・葉数ともに平年を下回っている。

以上のことから、目下の作況は「やや不良」である。

調査項目	チベリウス		
	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.14	5.17	△ 3
出芽期 (月.日)	5.29	5.30	△ 1
草丈(cm) (6月20日)	24.4	32.2	△ 7.8
葉数(枚) (6月20日)	4.1	4.7	△ 0.6

注) 平年値は前5か年の平均(供試品種が変更されたため)。

4) 大 豆 作 況：不良

事 由：平年並の5月22日に播種を行った。播種後の5月下旬の平均気温はやや低かったが、6月上旬はやや高かったため、出芽期はほぼ平年並であった。しかし、6月中旬の平均気温はきわめて低く、また日照時間も少なかった。そのため、主茎長、本葉数は平年を下回っている。

以上のことから、目下の作況は「不良」である。

調査項目	トヨコマチ			ユキホマレ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.22	5.22	0	5.22	5.22	0
出芽期 (月.日)	6.6	6.6	0	6.6	6.7	△ 1
主茎長(cm) (6月20日)	6.2	10.2	△ 4.0	6.6	9.3	△ 2.7
本葉数(枚) (6月20日)	0.4	0.8	△ 0.4	0.4	0.7	△ 0.3

注) 平年値は前7か年中、平成14年(最凶)、17年(最豊)を除く5か年の平均。

5) 小豆

作況：やや不良

事由：平年並の5月22日に播種を行った。播種後の5月下旬の平均気温はやや低かったが、6月上旬はやや高かったため、出芽期はほぼ平年並であった。しかし、6月中旬の平均気温はきわめて低く、また日照時間も少なかった。そのため、主茎長、本葉数は平年をやや下回っている。

以上のことから、目下の作況は「やや不良」である。

調査項目	サホロショウズ			エリモショウズ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.22	5.22	0	5.22	5.22	0
出芽期 (月.日)	6.9	6.9	0	6.9	6.10	△ 1
主茎長(cm) (6月20日)	2.5	3.7	△ 1.2	2.3	3.8	△ 1.5
本葉数(枚) (6月20日)	0.1	0.3	△ 0.2	0.1	0.2	△ 0.1

注) 平年値は前7か年中、平成15年(最凶)、20年(最豊)を除く5か年の平均。

6) 菜豆

作況：やや不良

事由：平年並の5月22日に播種を行った。播種後の5月下旬の平均気温はやや低かったが、6月上旬はやや高かったため、出芽期は平年並であった。しかし、6月中旬の平均気温はきわめて低く、また日照時間も少なかった。そのため、主茎長は平年をやや下回り、本葉数は平年を下回っている。

以上のことから、目下の作況は「やや不良」である。

調査項目	大正金時			福勝		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	5.22	5.22	0	5.22	5.22	0
出芽期 (月.日)	6.6	6.6	0	6.7	6.7	0
主茎長(cm) (6月20日)	8.8	10.3	△ 1.5	8.3	9.4	△ 1.1
本葉数(枚) (6月20日)	0.4	0.9	△ 0.5	0.4	0.9	△ 0.5

注) 平年値は前7か年中、平成19年(最凶)、20年(最豊)を除く5か年の平均。

7) ばれいしょ 作 況：やや良

事 由：植え付けは平年とほぼ同時期の5月11日に行った。植え付け後、気温は平年並に推移し、適度な降水もあったことから萌芽期は平年並であった。その後、6月中旬は低温・寡照で推移するとともに、十分な降水があったことから地上部の生育が進み、茎長は「男爵薯」で6cm、「コナフブキ」で9cm長かったが、茎数は平年並であった。

以上のことから、目下の作況は「やや良」である。

調査項目	男爵薯			コナフブキ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
植付期 (月.日)	5.11	5.12	△ 1	5.11	5.13	△ 2
萌芽期 (月.日)	6.1	6.1	0	6.3	6.3	0
茎長(cm) (6月20日)	22.3	16.2	6.1	25.7	16.7	9.0
茎数(本/株) (6月20日)	3.5	3.5	0.0	3.2	2.8	0.4

注) 平年値は前7か年中、平成15年(最凶)、17年(最豊)を除く5か年の平均。

8) てんさい 作 況：平年並

事 由：5月下旬～6月上旬の平均気温は平年並で、適度な降雨もあり、生育は順調であったが、6月中旬は著しい低温・日照不足のため生育はやや停滞した。移植栽培の生葉数と根重は平年並であるが、草丈と茎葉重は平年をやや上回っている。一方、直播栽培の草丈、生葉数、茎葉重は平年をやや下回っている。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	移植						直播		
	モノホマレ			アーベント			モノホマレ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	29.2	26.5	2.7	28.2	26.5	1.7	13.5	14.4	△ 0.9
生葉数(枚) (6月20日)	11.5	11.4	0.1	10.6	10.7	△ 0.1	6.3	6.5	△ 0.2
茎葉重(g/個体) (6月20日)	118	103	15	107	99	8	11	15	△ 4
根重(g/個体) (6月20日)	20	19	1	19	19	0	1	1	0

注) 平年値は前7か年中、平成14年(最凶)、17年(最豊)を除く5か年の平均。

9) 牧草(チモシー)

作況：平年並

事由：5月下旬の気温はやや低く推移したものの、6月上旬はやや高く推移したため、6月5日の草丈は平年並であった。出穂始は6月11日と平年より2日早く、出穂期は6月18日と平年より1日早かった。1番草の病害罹病程度は平年と比べやや高かったが、これは5月下旬および6月中旬が低温で推移したことが一因と考えられる。1番草の草丈は平年並であった。なお1番草の収穫は6月18日に行った。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	ノサップ			
	本年	平年	比較	
出穂始 (月.日)	6.11	6.13	△ 2	
出穂期 (月.日)	6.18	6.19	△ 1	
出穂程度 1番草	5.3	5.4	△ 0.1	
刈取日 1番草	6.18	6.20	△ 2	
倒伏程度 1番草	1.0	1.6	△ 0.6	
病害罹病程度 1番草	3.3	1.8	1.5	
草丈(cm)	(6月5日)	73	73	0
	1番草	102	101	1

注) 平年値は前7か年中、平成16年(最豊)、19年(最凶)を除く5か年の平均。倒伏程度および病害罹病程度は、1:無または微~9:甚。病害は主に斑点病。

10) たまねぎ

作況：平年並

事由：5月18~19日の強風で調査区の一部で葉部に損傷を受け、その後の生育が懸念されたが、5月下旬以降の適度な降雨によって生育は回復している。「改良オホーツク1号」、「スーパー北もみじ」とともに、草丈、生葉数および葉鞘径はほぼ平年並である。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	改良オホーツク1号			スーパー北もみじ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈(cm) (6月20日)	38.4	42.5	△4.1	29.3	24.8	4.5
生葉数(枚) (6月20日)	6.0	6.0	0	5.5	5.7	△0.2
葉鞘径(mm) (6月20日)	9.7	10.1	△0.4	7.9	8.5	△0.6

注) 平年値は平成15年から平成19年までの5か年の平均(平成20年は暴風雨被害により成績を参考扱いとして除く)。